

報 告 2

笠縫学区におけるまめバス実証運行について

地域から移動手段の確保に係る要望があり、まめバス新規路線の検討を行っておりますことから、笠縫学区におけるまめバス実証運行について、別紙のとおり報告します。

■笠縫学区におけるまめバス実証運行

バス交通空白地・不便地の解消のため、路線バスが走っていない地域をまめバス等で運行しているところがありますが、平成29年度に、バス交通空白地を抱えている笠縫学区からまめバス運行の要望があり、これまで地域等と協議を重ねてきた結果、今回、草津駅西口から下笠方面までを運行するコミュニティバス「まめバス(仮称)草津駅下笠線」の実証運行を行うものであります。

1. 笠縫学区からの要望

過去に県道下笠大路井線(下笠道)を運行していた路線バスが市道草津駅下笠線(びわこ通り)に路線変更され、現在では、下笠道を運行する路線バスが1便のみとなったことから、地域よりまめバス運行の要望をいただきました。

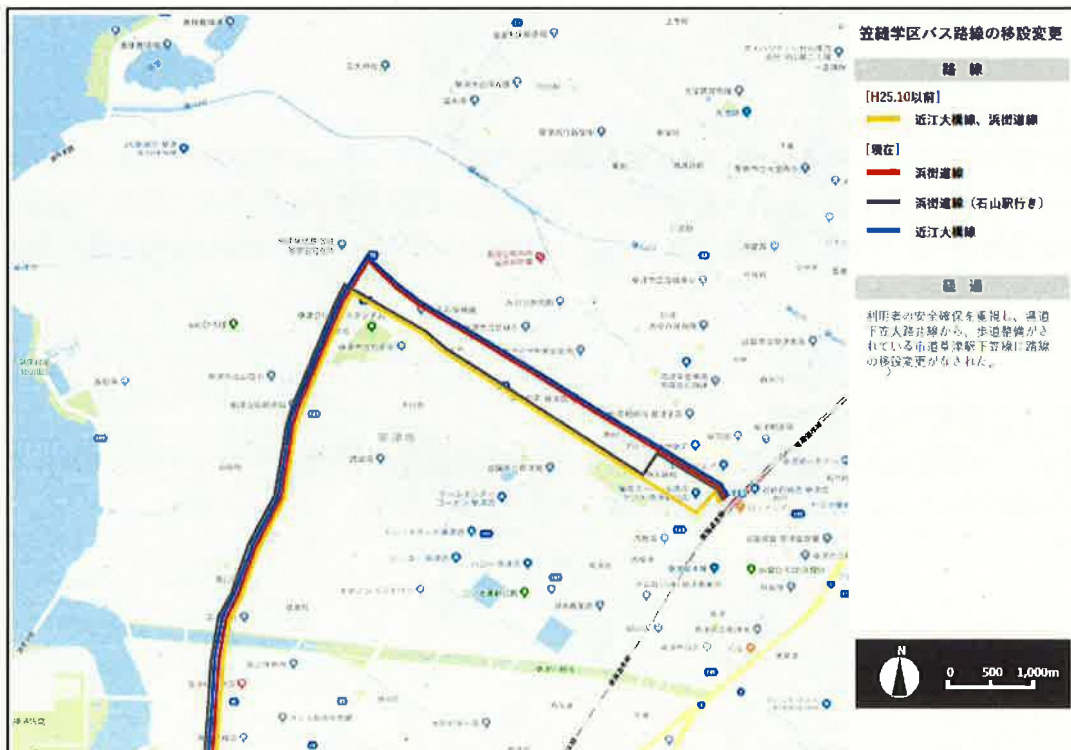
○下笠道を運行していた路線バス

《往路》

	浜街道線			近江大橋線		
	平日	土	日祝	平日	土	日祝
～H25.9.30	10	5	4	6	6	6
H25.10.1～H26.9.30	0	1	0	6	6	6
H26.10.1～	0	1	0	0	0	0

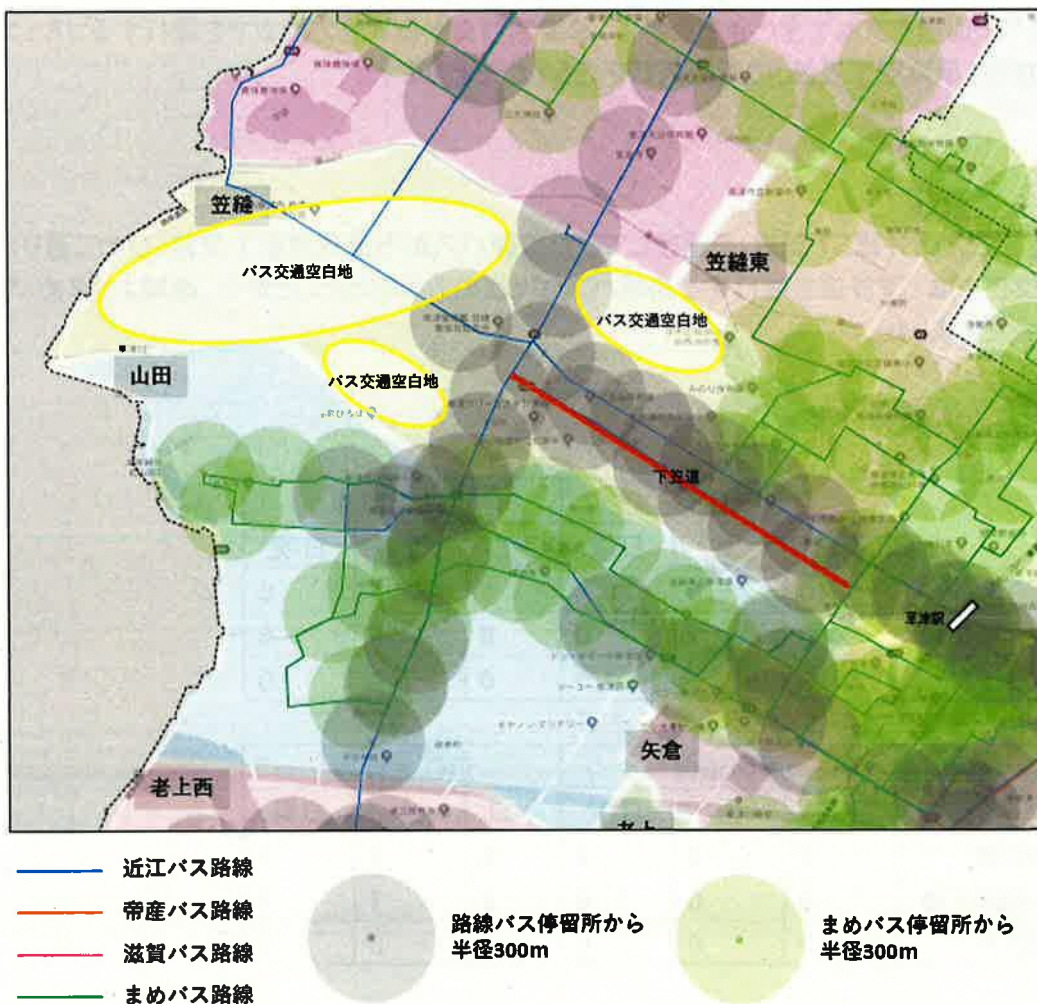
《復路》

	浜街道線			近江大橋線		
	平日	土	日祝	平日	土	日祝
～H25.9.30	4	3	3	5	7	7
H25.10.1～H26.9.30	0	0	0	5	7	7
H26.10.1～	0	0	0	0	0	0



2. 笠縫学区におけるバス交通空白地

笠縫学区においては、下記のとおりバス交通空白地が存在している状況であります。



3. アンケート調査の実施

下笠地域(笠縫学区)で、平成31年3月にまちづくりに関するアンケート調査を行いましたところ、日常生活について不安に感じていること・困っていることの中で、「買い物や通院などの移動・交通手段に関すること」と回答された方が、全体の約20%おり、地域での暮らしの中の課題として一番にあがっております。

4. 公共施設への移動手段の確保

今回のまめバス実証運行に際しては、利便性の高い公共交通の構築のため、「YMITアリーナ」「総合体育館」「ai彩ひろば」といった公共施設へのアクセスを考慮します。

5. まめバスルート(案)の作成

現在、別添の「(仮称)草津駅下笠線・ルート案」を検討しておりますが、今後、ルートの確定や運行時間等について、地域やバス会社等の関係者と再度協議のうえ、実施に向け取組を進めていきます。

6. 本格運行移行への基準設定

「第1クールの笠縫東常盤線の利用者数をもとにした目標利用者数」などを基本に、今後、地域の意見も踏まえ、本格運行移行への基準を設定していきます。

7. 実証運行スケジュール(予定)

以下のスケジュールで取組を検討しております。

	R2年度	R3年度									
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	～	3月	
実証運行									●	1年(R4.3まで)程度を想定	
議会		●R3年度予算				←報告→					
公共交通会議		●3/26経過報告等		←運行協議→							
地元調整		←→				←→					
支局申請					←→						
バス会社調整							←→				
周知							←→				

